

別添資料2

各Village・エリアの立地特性

ゲート広場

GREEN × EXPO 2027に訪れる人々をお迎え、お見送りするエリア

【立地特性】

- ・来場者全員が2回通る動線上のエリア（入場・退場）
- ・高揚感を行きも帰りも生み出す場

【業態イメージ】

- ・物販店舗
- ・待ち合わせや休憩のできるカフェ 等

Urban GX Village

カーボンニュートラルやネイチャーポジティブなどの課題に、技術により解決を目指す「新しいまち」が体験できるVillage

【立地特性】

- ・カラーリーフや個性的な色彩の花でシャープな印象のまちの修景を展開
- ・多くの企業出展、「大催事広場」を配置

【業態イメージ】

- ・未来を感じさせる飲食店舗
- ・緑豊かな都市型店舗

Craft Village

持続可能な生活・生業の智慧や伝統的な文化を再認識、再発見するVillage

【立地特性】

- ・工芸作物を中心に日本の風土をイメージさせる修景
- ・主催者展示を配置

【業態イメージ】

- ・土地や生物が生み出す発酵食品などの飲食店舗
- ・職人技や伝統技術を感じられる飲食店舗

Kids Village

EXPOのテーマを夢中になって体験でき、未来の発想へつなげていくVillage

【立地特性】

- ・身近な生き物、植物と遊ぶことができる修景
- ・主催者展示を配置

【業態イメージ】

- ・ファミリーで楽しめる飲食店舗
- ・遊び場のあるキッズカフェ

Farm & Food Village ①

持続可能な農と食のあり方、「緑や農による共存」などを意識しながら、明日の食卓を考えていくVillage

【立地特性】

- ・最大規模の商業集積エリア
- ・野菜、ハーブ類を花壇にも活用
- ・主催者展示を配置

【業態イメージ】

- ・生産者の想いが伝わる飲食・物販店舗
- ・環境問題や食育に取り組んでいる飲食・物販店舗（食品ロス削減、環境にやさしい食器など）

Farm & Food Village ②

「美と健康」をテーマに、農がもたらす健康で心豊かな暮らしを実感するVillage

【立地特性】

- ・エディブルフラワーやバラなど、健康や美に関連する植物を展開
- ・テーマ館に隣接

【業態イメージ】

- ・美容や健康に関連する飲食・物販店舗

SATOYAMA Village

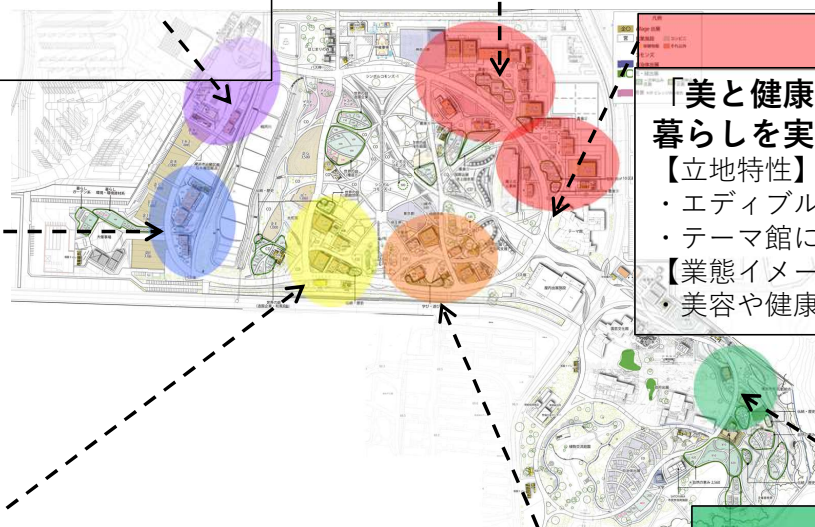
生きものとの共生や自然との調和を学ぶVillage

【立地特性】

- ・林床を中心に季節ごとに変化する自然の豊かさ、華やかさ、儚さを展示

【業態イメージ】

- ・自然豊かな場所で落ち着いて過ごせる飲食店舗



GREEN×EXPO 2027 が目指すグリーン社会における私たちの都市、暮らしの風景を
来場者にリアルに体感いただきながら、EXPO体験へ惹きこんでいく。

EXPOテーマ『幸せを創る明日の風景』の
実現に向けて、カーボンニュートラルや
ネイチャーポジティブなどの課題に、
技術により解決を目指す「新しいまち」が
体験できるVillage

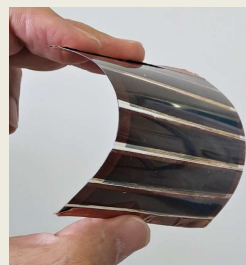
<期待される展示のイメージ>

「明日の風景」を実現する新たな技術を
実装したまちが「新産業の創出」を
イメージできる展示

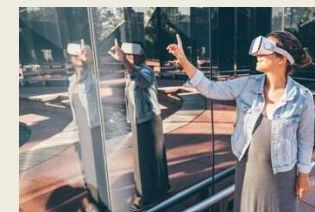
未来のグリーン社会の暮らしを体験



次世代エネルギー



様々なテクノロジーを活用した体験



自然との共生の中で生み出されてきた生活・生業の智慧を、
これからのグリーン社会における大切な価値観として、再認識、再発見する。

これまで日本や世界が「自然との調和」を
求め生み出してきた持続可能な生活・生業
の智慧や伝統的な文化を再認識、再発見
することに、『幸せを創る明日の風景』
へのヒントがある

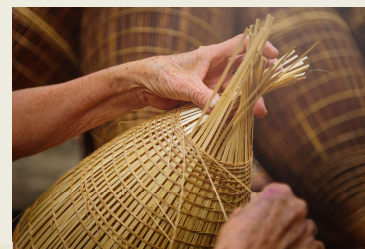
<期待される展示のイメージ>

これまで築いてきた「智慧」を
これからどう活かしていくか？
という観点からの展示

伝統工芸体験



日本の美味しさを体感



東北の祭り



地球全体が「おいしい」と思える農と食のあるべき姿を、
より身近に、より深く、楽しく味わいながら、明日の食卓を変えていく。

地球規模での環境変化を踏まえた
持続可能な農と食のあり方、
「緑や農による共存」などを意識しながら、
明日の食卓を考えていく場所

<期待される展示のイメージ>

農と食のあるべき姿を、深く、楽しく
「おいしい」を通じて身近に実感・体
感できる展示

農の未来を支える新技術



食の楽しさを再発見



農と生物の多様性・持続性を追求



夢中になって体験することが未来につながる。
生き物や世界の文化との出会いが、子供たちの好奇心を刺激する。

地球・世界・自然を学ぶ

『幸せを創る明日の風景』の主演となる
子どもたちが、EXPOテーマを夢中になって
体験でき、未来の発想へつなげていく場所

<期待される展示のイメージ>

テーマ館や国際出展区画に隣接して
おり、子どもたちと自然、生きもの、
世界文化との多様な出会いの場・機会
を生み出し、好奇心を刺激してテーマ
を「託す」ことができる展示



家族で楽しむ



市民が主役、市民の力でチャレンジしていく環共市民の活動フィールド。
様々な交流、アクションがネイチャーポジティブにつながっていく。

市民の森に隣接し、和泉川の源流部に位置
する自然豊かな場所
この場所の自然や生物多様性、「自然との
調和」を学び、同時に、市民が様々な活動
に参加できる市民活動拠点などを通じて
「連携による解決」を体験・実践する

<期待される展示のイメージ>

この場の環境を踏まえた、生きものとの
共生や自然との調和を意識した出展、
また市民参加や市民連携活動を意識し
た企画、コンテンツ

生物多様性を実感できる
未来志向の花壇



市民活動拠点



体験・ワークショップ



※本資料に記載されている内容は、2025年11月4日時点のものであり、
今後の状況により変更・修正されることがあります。